

「障がい者相談支援のあり方検討会」検討経過と今後の予定について（案）**1 開催趣旨**

当会は、障がい児・者に係る相談支援機関が有効な連携の下に、より効果的な障がい福祉サービス機能を発揮できるよう、各機関の現状把握と課題整理を行い、今後の施策の方向性についてとりまとめた結果を、本市が施策の参考とするため。

2 これまでの検討経過**<平成 26 年度>**

平成 26 年 5 月から 7 月の計 3 回開催。

各障がい者相談支援機関の業務や連携内容、計画相談・地域移行、市・区地域自立支援協議会、障がい者基幹相談支援センター・各区障がい者相談支援センター・地域活動支援センター（生活支援型）、セルフプラン様式などに関する現状の把握と課題整理を行い、それを元に今後のあるべき姿について、意見交換を行って、報告書にまとめ、平成 26 年度第 1 回市地域自立支援協議会に報告

平成 26 年 5 月 23 日（金） 第 1 回

テーマ：本市における障がい者相談支援にかかる現状と課題について
（論点整理）

- ・ 検討会の設置に関する目的・趣旨の確認
- ・ 障がい者相談支援関連機関の業務内容と現状の課題
- ・ 計画相談等の実績

平成 26 年 6 月 20 日（金） 第 2 回

テーマ：相談支援の今後の方向性について（イメージ）

- ・ 現状の障がい者相談支援機関の役割と連携
- ・ めざす障がい者相談支援機関の役割と連携
- ・ セルフプラン様式案について

平成 26 年 7 月 25 日（金） 第 3 回

テーマ：障がい者相談支援にかかる今後の方向性について

- ・ 障がい者相談支援機関の業務内容や相談支援の現状を踏まえて、各

相談支援機関の役割や連携のあり方など、今後のめざすべき方向についての意見をとりまとめ

- ・セルフプラン様式 修正案について

平成 26 年 8 月 8 日（金）平成 26 年度 第 1 回大阪市地域自立支援協議会
・第 1 回～第 3 回の議論のまとめを報告書として協議会に提出

<平成 27 年度>

第 4 回目以降のテーマ：「触法障がい者の地域移行について」

平成 26 年度において、今後の検討課題とされたテーマのうち、緊急性の高さや対応の困難さなどから、触法障がい者の地域移行を主なテーマとして意見交換を行い、円滑な地域移行を実現していくための具体的な方向性についてとりまとめを図る。

【日程・テーマ】

平成 27 年 2 月 6 日（金） 第 4 回

テーマ：「矯正施設からの地域移行について」

- ・矯正施設入所者の地域移行における課題の抽出
- ・各委員からの意見書について

平成 27 年 7 月 21 日（火） 第 5 回

テーマ：「矯正施設からの地域移行について」

- ・関連団体の活動内容に関する訪問調査結果の報告
更生保護法人 和衷会、更生・救護施設 淀川寮
大阪府地域生活定着支援センター、大阪保護観察所
- ・大阪府地域定着支援センターの活動について
- ・触法障がい者の地域移行の検討にかかる主な論点整理

(今後の予定)

平成 27 年度 冬期

触法障がい者の地域移行支援の実態を把握する目的で、サービスの利用者像・依頼元・連携先・課題などに関するアンケート調査を実施する。

平成 27 年 冬期

第 6 回

テーマ：「触法障がい者の地域移行の実施状況について」（仮題）

- ・事業者へのアンケート調査の結果から地域移行支援の実態を確認し、
阻害要因の理解と解決のための方向性について意見交換